

2005年 山のトイレを考える会 活動報告

仲俣善雄（山のトイレを考える会）

1. 第6回山のトイレを考えるフォーラム開催（2005年3月5日）

第6回目のフォーラムが札幌市環境プラザで開催され、70名を超える参加者を迎えて行われました。今回のテーマは「山はきれいになったか！次に私たちがすべきこと」です。ゲストスピーカーは次の4人でした。

- ・堀内直哉氏（屋久島ユネスコ協会会長）
- ・池田しのぶ氏（美瑛・白金ネイチャーセンター）
- ・酒元辰也氏（北海道上川支庁）
- ・須間和彦氏（利尻富士町）

最初に屋久島ユネスコ協会の堀内会長から講演をいただきました。世界遺産に指定されてから登山者、観光客が一気に増え、自然に与えるいろいろなインパクトやトイレ問題に苦慮している現状についてお話をされました。

討論では、黒岳のバイオトイレ導入後の問題点と対策、利尻の携帯トイレ推進の課題、大雪の携帯トイレ無料配布廃止の影響と今後の取り組み、そして「美瑛富士避難小屋のトイレ問題」について約4時間30分の長時間にわたって、真剣に話し合うことができました。

2. トイレマップ、登山口トイレ情報の作成（2005年6月20日）

最新情報を反映した「2005山のトイレマップ（大雪・十勝連峰）」と「2005北海道の登山口トイレ情報」をそれぞれ5,000部印刷しました。

3. 美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める署名活動

署名活動は7月1日からスタート。多くの皆様の熱心な協力により、約3カ月で予想を上回る20,000筆を突破しました。署名は全国から集まっており、平成18年3月末までに3万筆を目標に集めることとしています。

- ・美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める署名用紙、トイレマップ等を関連団体及び個人へ550宛に送付（2005年6月22日）
- ・署名用PRチラシを10,000枚作成（2005年7月22日）
- ・署名活動をJR札幌駅前、登山用品店の「秀岳荘」本店・白石店の3箇所で実施。7月30日は、参加者24名で署名1,576筆獲得。8月6日も同一箇所で実施。参加者12名で724筆獲得。

4. 幌尻山荘排泄物担ぎ下ろし登山に参加

（2005年8月13日、14日、9月23日、24日）

日高山脈ファンクラブ（会長：樋口和生氏）主催の幌尻山荘排泄物担ぎ下ろし登山に当会から6名が参加しました。

幌尻山荘のトイレは毎年汲み取り、山荘周辺の地中に埋めて処理されていましたが、この状況を少しでも改善したいと、北海道の山岳トイレでは、初めての糞

尿の担ぎ下ろしを実施したものです。

一斗缶や4リットル缶にビニール袋を入れ、その中に柄杓で汲み出した糞尿を入れます。満杯になったビニール袋の口をしっかりと結び、蓋をして皆さんのがザックに手分けして、額平川を担ぎ下しました。最後に振内鉄道記念公園のトイレに捨て、作業完了です。このイベントを主催した日高山脈ファンクラブに敬意を表します。

5. カタログケースを作成（2005年8月30日）

当会の啓発活動の主力ツールである「山のトイレマナーガイド」「トイレマップ」「登山口トイレ情報」の3種類が入るオリジナルなカタログケースを20個作成しました。道内の登山用品店、各地のビジターセンター等の20箇所へ常設をお願いしました。これで多くの皆さんのが入手できることを期待しています。

6. 2005全道一斉山のトイレデー実施（2005年9月4日）

2005トイレデーは、北海道の約21箇所の登山口で美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める署名活動を中心に、山のトイレマナーガイドの配布、ティッシュやゴミを拾う清掃登山を一斉に行いました。

参加者は約90名、マナーガイド約1,900枚を配布することができました。

7. パネル展に出展

かでる27で開催された「札幌市民活動サポートセンターパネル展」に出展（2005年10月2日）。また、札幌ファクトリーで開催された「北海道市民環境ネットワーク」全道交流会のパネル展にも出展しました（10月22日）

8. ニュースレターの配布（2006年1月17日）

第7回フォーラムの案内状に同封し、当会の活動報告として2005年ニュースレターを約500通、関係団体、登山者等に送付しました。

9. 山のトイレマナー袋を作成（2006年2月28日）

当会の活動の柱に「使用済みペーパーの持帰りの促進」があります。しかし、未だに「ティッシュの花」は後をたちません。この啓発活動を推進するために、前からマナー袋の作成を検討していましたが、費用がネックで実現していませんでした。今回、登山トレッキングウェアの専門メーカーである（株）ムッシュ様のご協力で作成することができました。「山のトイレマナー袋」とネーミング、チャック付きビニール袋にポリ袋2枚が入ったもので、とりあえず10,000袋を作成しました。今後、各種イベント等で機会があることに配布していきたいと思っています。

※このマナー袋は（株）ムッシュ様の山岳環境保全を主目的とした、山を愛する方々の会員組織「M2C2プロジェクト」の通信販売上の一品で作成されました。

以 上

2005山のトイレデー活動結果

2005トイレデーは9月4日に実施しました。北海道の約21箇所の登山口で美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める署名活動を中心に、山のトイレマナーガイドの配布、ティッシュやゴミを拾う清掃登山を一斉に行いました。参加者は約90名、マナーガイドは約1900枚を配布することができました。署名活動では、多くの登山者やハイカーが快く署名に応じてくれました。山岳トイレ問題は誰でも解決して欲しいと切実に願っていることを改めて認識したトイレデーでした。今回で5回目のトイレデー、認知度もかなり高くなつたきと感じます。活動に参加して頂いたみなさま、ありがとうございました。

(注)報告のあったもののみ掲載しています。記録漏れがあると思います。ご容赦ください。

山域	山名	実施場所	実施日	参加者(敬称略)	参加人数	マナーガイド配布数	署名数
道央	空沼岳	万計山荘	9/3~9/4	小笠原・高坂さん夫妻・万計山荘友の会	5	74	144
	"	山頂	9/4	ハイキングクラブ「緑の風」	5	不明	不明
"	室蘭岳	白鳥ヒュッテ前	9/4	なかよしさん・細野・大西	3	80	100
"	羊蹄山	真狩コース	9/4	荒木ほか	14	0	46
道南	恵山	函館競輪場・競輪シアター	9/27	坂口ほか	3	80	80
大雪	旭岳	5合目	9/4	小枝・仲俣	2	88	208
"	黒岳	山頂	9/4	泉・伊藤・町田・河井	4	200	306
"	"	層雲峽ロープウェイ	9/3~9/30	裕	1	200	不明
"	"	黒岳石室	9/3~9/25	牧・菅野(管理人)	2	250	不明
"	赤岳	銀泉台	9/4	横須賀・森田・萩原・菅谷夫妻	5	200	104
"	永山岳方面	愛山渓温泉	9/4~10/2	佐藤・佐々木@愛山渓俱楽部支配人	2	200	不明
"	高原温泉	沼巡コース	9/3~10/2	ヒグマ情報センタースタッフ(齊藤・柳沢・松野・岩永)	4	150	不明
"	"	綠岳登山事務所	9/3~9/30	山田・住吉・佐藤(晴)	3	200	不明
"	"	登山口	9/23~9/25	鈴木(貞)・鈴木(和)	2	不明	不明
十勝	富良野岳	十勝岳温泉	9/4	上井・西田・鈴木夫妻・川口・増子 三浦夫妻・クロベイさん	9	100	142
"	美瑛富士	美瑛富士避難小屋	9/4	愛甲・川口	2	6	33
道							

東	仁頃山	登山口	9/4	作田	1	53	48
"	羅臼岳	羅臼平	9/3~9/4	岩村・太刀川・広川	3	20	70
"	雌阿寒岳	野中温泉登山口	9/4	田中ほか	7	不明	不明
道北	利尻山	鶴泊・沓形コース	9/4	佐藤・鹿川・大野・梅田・深町・西島徹・寺田 大畑・長谷川・疋田・清水・杣田・榛澤	13	20	不明
本州	剣岳・北岳	—	8/31~9/4	小宮	1	0	168
—	—	21箇所	—	合 計	91名	1921部	—

2005山のトイレデー活動(活動概要・感想など)

山域	山名	実施場所	活動概要	感想・特記事項など
道央	空沼岳	万計山荘	この日は万計山荘の冬の薪搬入、登山道整備の傍らのトイレデーとなった。万計山荘で署名活動。ほぼ100%の人が署名してくれた	—
"	"	山頂	—	—
"	室蘭岳	白鳥ヒュッテ前	室蘭岳白鳥ヒュッテ前でリーフレット配布と署名活動	—
"	羊蹄山	真狩コース	山頂で署名活動。殆どの人が快く署名してくれた	—
道南	恵山	函館競輪場・競輪シアター	岩崎元郎さん新百名山講演会	—
大雪	旭岳	5合目	ハイカーが多かったが殆どの方が署名してくれた	殆どがハイカー。でも山トイレ問題は多くの人が知っていた。5合目の石室の携帯トイレブースがトイレだったらしいねと言う人、ロープウェイ姿見駅で携帯トイレを販売するとよい言う登山者が何人かいた。
"	黒岳	山頂	朝2番のロープウェイ、リフトを乗り継いで山頂へ。8時署名活動開始。並行して交代で黒岳バイオトイレを見学	当日「黒岳登山記録会」が行なわれていたが、レースではなくマイペースでの自己記録をとるものだった。ファミリーやグループが多くみなさん山頂でのんびりされていたので快く署名に応じてくれました。
			登山事務所、7合目売店にマ	

"	"	層雲峠ロープウェイ	ツブ、署名チラシ設置。日帰り登山者、各山域縦走登山者に配布、署名依頼。	-
"	"	黒岳石室	宿泊者、休憩登山者に配布、署名依頼	-
"	赤岳	銀泉台	-	-
"	永山岳方面	愛山渓温泉	沼の平、永山岳日帰り、縦走登山者等や宿泊客に配布署名依頼	-
"	高原温泉	沼巡コース	沼廻りコース登山者に配布、署名依頼	-
"	"	緑岳登山事務所	日帰り登山者、縦走登山者に配布、署名依頼	-
"	"	登山口	ティッシュ回収と署名活動	-
十勝	富良野岳	十勝岳温泉	登山口と富良野岳、カミホロカメトックの登山をしながら、ゴミ拾いと署名活動をする	殆どの皆さんが快く署名して下さり、秀岳荘前での署名活動とは大きな違いを感じた。
"	美瑛富士	美瑛富士避難小屋	トイレ紙とゴミの回収を、ポイントをプロットしながら始めた。小屋の裏側にやや多いが、昨年よりは少ない。約20カ所。避難小屋内のマナーガイド、署名用紙の補充、記録簿の回収を行ってから下山。	避難小屋と天然庭園の間の登山道の浸食が年々大きくなっているのが気になった。
道東	仁頃山	登山口	活動終了後頂上まで登ったがゴミ・トイレ痕は皆無	私のいた時間帯では42ペーティ68名が登山実施。いつもの日曜日はもう少し多いのですが、登山シーズンなので他の高い山に出かけたのかと推察します
"	羅臼岳	羅臼平	4日羅臼岳山頂を踏んだ後羅臼平に幟を立てて周辺の使用済みティッシュの回収と登山者への署名活動を開始。テント場の三峰側を中心に82箇所の紙と故意に隠したと思われるビール瓶やガスカートリッジ、テントのフライなど回収。登山者は署名に快く応じてくれ、携帯トイレ持参者が結構いた。また、羅臼平にもトイレが必要との声が多い。分かつてはいたが銀冷水や弥三吉水周辺の陰にはトイレ紙やゴミ多く全て回収	以前から気になっていた羅臼平を清掃出来て、大雪中心との活動から少し我慢をさせてもらいましたが行った甲斐がありました
			野中温泉登山口に旗をたてました。回収したゴミは足寄	

"	雌阿寒 岳	野中温泉登山口	町にて処理して頂きました。1から3合目付近が塵紙多かったです。総じて比較的綺麗な山域でした。	-
道北	利尻山	鶴泊・沓形コース	沓形コースではゴミやティッシュ痕は昨年と比べるとかなり少ない。鶴泊ルートはかなりティッシュ痕が多く、使用済み携帯トイレの投げ捨ても1つ見られた。鶴泊避難小屋の周辺はゴミやティッシュ痕が最も集中する場所であるが、徐々に少なくなっているように感じられた。	昨年同様、体力などにあわせて「自分ができる範囲、まづ一歩を踏み出そう」ということで募集を行い(道新宗谷版)、希望をとった結果、2つのルートで実施する事となった。これまで利尻グループでは幟を持って登るということができなかったので、誰が清掃登山をしているのかわかりにくかった。そこで、今年は「山のトイレを考える会」腕章を用意した。
本州	剣岳・北 岳	-	美瑛富士という山には馴染みがない方が大多数なので「100名山の十勝岳とトムラウシの間の山域」と説明し、HPを印刷した資料で説明した。営業小屋のトイレ(有料チップ制)で済ませるので、トイレ痕は全部で6カ所。ゴミも少なく、全体に綺麗な山という印象。	-